

問1 東京から各都市への鉄道による移動時間を地図上の距離に置き換えた変形地図において、2010年から2014年の間に、九州南部方面の距離が他の主要都市と比べて劇的に短く変化の様子が示されることがあります。このような変化をもたらした主な要因として最も適切なものはどれですか。（2022年 広島公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------------|---|--|--|
| 1. 九州新幹線の全線開業により、山陽新幹線との直通運転が開始されたこと | 2. 格安航空会社（LCC）の就航が相次ぎ、空路による移動の選択肢が増えたこと | 3. リニア中央新幹線の先行区間が開業し、西日本方面への移動が高速化したこと | 4. 青函トンネルの開通により、本州と周辺の島々を結ぶ鉄道網が連結されたこと |
|--------------------------------------|---|--|--|

問2 九州地方南部の地形図において、標高の高い平坦な場所に「畑」や「茶畑」の地図記号が集中して見られる地域があります。この地域の土地利用の背景として、土壌の性質の観点から説明したものととして適切なものはどれですか。（2017年 滋賀公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 水が地下に浸透しやすく水田としての利用が困難なため、畑作や畜産が行われている。 | 2. 土壌に栄養分が極めて豊富であり、一度の作付けで多量の米が収穫できるため。 | 3. 標高が高く涼やかな気候であるため、寒さに強い果樹の栽培に特化している。 | 4. 海岸に近く塩害の影響を受けやすいため、塩分に強い農作物のみを栽培している。 |
|--|---|--|--|

問3 九州地方の工業立地の変化について述べた次の文の空欄に当てはまる語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。「かつての九州の工業は北九州工業地帯などの沿岸部を中心に発展したが、近年は内陸部へと広がっている。特に（ ① ）周辺には（ ② ）の工場が多く立地しており、製品は主に（ ③ ）によって各地へ運ばれている。」（2016年 岡山公立入試 類似）

- | | | | |
|---|-----------------------------|---------------------------|------------------------------|
| 1. ① 高速道路のインターチェンジ ② 集積回路（IC） ③ 航空輸送やトラック輸送 | 2. ① 鉄道の貨物ターミナル ② 鉄鋼 ③ 船舶輸送 | 3. ① 大規模な港湾 ② セメント ③ 鉄道輸送 | 4. ① 原料の産地 ② 繊維製品 ③ パイプライン輸送 |
|---|-----------------------------|---------------------------|------------------------------|

問4 日本の農業に関する2021年の統計において、茨城県の農業産出額は約4263億円でそのうち野菜が35.9%を占めており、宮崎県の農業産出額は約3478億円でそのうち畜産が66.4%を占めています。これらのデータから読み取れる内容として正しいものを選びなさい。（2024年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|--|--------------------------------------|
| 1. 宮崎県の畜産産出額は、茨城県の野菜産出額よりも多い。 | 2. 茨城県の野菜産出額は、宮崎県の畜産産出額よりも多い。 | 3. 茨城県は野菜の産出割合が最も高いため、産出額の合計も宮崎県より少ない。 | 4. 宮崎県は農業産出額の総額において、全国で最も高い数値を示している。 |
|-------------------------------|-------------------------------|--|--------------------------------------|

問5 鹿児島県は、全国有数の農業産出額を誇る一方で、その内訳を見ると米の生産割合が非常に低く、畑作や畜産が中心となっています。このような農業の特色が形成された背景として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 栃木県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 水はけが良すぎる火山灰土からなるシラス台地が広く分布しており、稲作よりもサツマイモなどの畑作に適していたから。 | 2. 大規模な干拓事業によって得られた平坦な土地が塩分を含んでいたため、米の栽培を避けて野菜栽培を優先したから。 | 3. 山間部が多く耕地面積が限られているため、米の生産をあきらめて付加価値の高い果樹栽培に特化したから。 | 4. 冬の気温が氷点下になる時期が長く、稲の成長が妨げられる冷害の影響を避けるために畜産へと転換したから |
|--|--|--|--|

問6 九州地方の宮崎平野では、ビニールハウスなどの施設を利用して野菜の出荷時期を早める工夫がなされています。このように、温暖な気候を活用してあえて本来の旬よりも早く出荷する栽培方法を選択する、商業上の主な理由として正しいものはどれですか。（2015年 大分県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--------------------------------------|--|---|
| 1. 他の産地からの出荷が少ない時期に販売することで、高い価格で取引するため | 2. 夏の台風による被害を最小限に抑えるため、春のうちに収穫を終えるため | 3. 農薬や肥料の使用量を大幅に減らし、生産コストを削減することを目的とするため | 4. 都市部までの輸送距離が長い場合、移動中に野菜が成熟するように調整するため |
|--|--------------------------------------|--|---|

問7 福岡県の産業と言えば、かつては北九州工業地帯の重化学工業が中心でしたが、近年では県庁所在地である福岡市などの都市部を中心に、どのような産業の集積が進んでいますか。適切なものを選びなさい。（2021年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------|---------------------------|--------------------------|----------------------|
| 1. 情報通信やソフトウェア設計 | 2. ビニールハウスを用いた促成栽培による園芸農業 | 3. 火山灰が堆積した土地を利用した大規模な酪農 | 4. 涼やかな気候を活かした食料品製造業 |
|------------------|---------------------------|--------------------------|----------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 九州新幹線の全線開業により、山陽新幹線との直通運転が開始されたこと	交通網の整備、特に新幹線の開業は「時間距離」を大幅に縮小させます。2011年の九州新幹線の全線開業は、それまで乗り換えが必要だった九州南部と本州を直結させ、地図上で表現した際の「東京からの時間的距離」を劇的に短縮させる要因となりました。他の選択肢にあるLCCは航空路、リニアは将来計画や別区間、青函トンネルは北海道方面に関する記述であるため、九州の変化の説明としては不適切です。
問2	答え 1 水が地下に浸透しやすく水田としての利用が困難なため、畑作や畜産が行われている。	シラス台地は火砕流堆積物からなる地層であり、非常に多くの隙間があるため、降った雨がすぐに地下へ抜けてしまいます。川やため池から水を引き込むことも困難だったため、稲作ではなく、乾燥に強い作物を選ぶ必要がありました。こうした背景から、畑作や広大な土地を活かした畜産業がこの地域の主要な産業となっています。
問3	答え 1 ① 高速道路のインターチェンジ ② 集積回路 (IC) ③ 航空輸送やトラック輸送	九州地方では、1970年代以降に九州自動車道などの高速道路網が整備されたことで、内陸部への工業進出が加速しました。特に空港や高速道路のインターチェンジ付近には、製品の重量が軽く、迅速な輸送が求められる集積回路 (IC) の工場が集中しています。これらは重量のある原料を輸入し、製品を輸出する沿岸部の重化学工業とは異なる立地条件を持っています。
問4	答え 1 宮崎県の畜産産出額は、茨城県の野菜産出額よりも多い。	宮崎県の農業産出額 (約3478億円) の66.4%を計算すると約2309億円となります。対して、茨城県の農業産出額 (約4263億円) の35.9%は約1530億円です。このように、全体の産出額では茨城県が上回っていても、特定の品目 (宮崎県の畜産) の占める割合が非常に高い場合、実際の産出額において逆転現象が起こります。統計資料を読み取る際は、割合 (%) だけでなく、元となる総額を考慮することが重要です。
問5	答え 1 水はけが良すぎる火山灰土からなるシラス台地が広く分布しており、稲作よりもサツマイモなどの畑作に適していたから。	鹿児島県には、過去の火山活動による噴出物が堆積してできた「シラス台地」が広がっています。この地質は非常に水はけが良く、稲作に必要な水を保持しにくいという性質があるため、伝統的に水田よりも畑作が盛んになりました。現在では、この広大な土地を利用して、サツマイモや茶などの畑作、そして肉用牛や豚、鶏などの畜産が大規模に行われており、日本の食料供給基地としての役割を担っています。
問6	答え 1 他の産地からの出荷が少ない時期に販売することで、高い価格で取引するため	促成栽培の最大の目的は、他の産地が収穫できない冬から春にかけての時期に市場へ供給することです。供給量が少ない時期に新鮮な野菜を出荷することで、通常よりも高い価格で販売することが可能になり、遠隔地である消費地 (東京や大阪など) への輸送費を考慮しても十分な利益を確保できるようになります。
問7	答え 1 情報通信やソフトウェア設計	福岡県は九州地方の経済の拠点であり、人口約154万人を擁する県庁所在地の福岡市などを中心に、高度な技術や知識を必要とするソフトウェア設計や情報通信関連の企業が数多く進出しています。これは、都市部に優秀な人材が集まりやすく、オフィスや通信環境が整っているためです。なお、促成栽培は宮崎県、大規模な酪農は北海道などで盛んな産業です。